

## 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：地域の防火情報についてのチェック活動

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域の情勢より火災の延焼についての不安が大きい事が話題となっていた。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

火災延焼をテーマに情報を調査収集して、地域図に表して検討をすることを目標にした。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

調査項目を設定してメンバーが現地調査を行い結果を図上に表記した。

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

図上表記により危険度がかなり鮮明に区分できた。  
この区域を題材に何をすべきかの検討が行える。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

図上にプロットを行うアイコンや表示方法について

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

関係機関を交えて検討会を開催したい。

# 西区 青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：防災訓練

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・東日本大震災で津波被害が甚大となり、いろいろな災害を想定した機動的で、かつ有事に備えた訓練に地域が一丸となって取り組む必要があると考えています。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・各自治会で「一時避難場所」を設定し、各住民に合った避難行動の実施をすること。
- ・防災意識の向上と地域ぐるみで参加意識の高揚をつくることです。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・災害想定を定め、先ず高台への誘導訓練を各自治会で実施しました。
- ・有明地区は、全自治会集合場所を青山小学校として、訓練を実施しました。
- ・浦山地区は、全自治会集合場所をやすらぎ公園として、訓練を実施しました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市 西消防署

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

9月30日(日)の実施で

- ・有明地区の参加者は355人でした。
- ・浦山地区の参加者は425人で、両会場で780人参加の訓練となりました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・起震車で震度6強の体験コースを設置し好評であったが、全員の体験が難しかった。
- ・青山小学校児童からの防災標語募集と優秀作品の表彰を実施した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・幼児や小学生の参加は父兄同伴で得られやすいが、中学生以上の参加は皆無であり今後の活動にどのように参加してもらうかを検討課題としていきたい。



# 西区 小針小学校区コミュニティ協議会

活動名：防災セミナー

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

東日本大震災後、避難に関心が深まり、またどのように対応すべきか、ということになりました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

実際に中越沖地震を経験された柏崎市北条地区コミュニティ振興協議会の会長、江尻東磨さんに講師を依頼し、「災害に負けない住民主体のまちづくり」についてご講演いただくこととしました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

少しでも多くの地域の皆様から来ていただくよう働きかけました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

小針小学校

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

大変関心を持ってもらったと思います。  
災害に遭遇し、自主防災組織が必要との理解を皆さんに感じて頂いたと思います。  
また、防災訓練を重ねて、災害での対応を学ぶ参考となりました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

当日の参加者数を把握すること。会場が広すぎても狭すぎても困ること。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

災害に対しての防災訓練に活かしていきたいと思います。

# 西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

活動名：桜をみながらてくてくウォーキング

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

子供と高齢者が安心して暮らし住民どうしの繋がりで支えあえる地域にしたい。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域住民の交流の機会と健康づくりのため。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

西区コミュニティ協議会支援チームと企画・立案から事業実施まで協働で行なった。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地域の老人クラブ

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

お年寄りご夫婦やお友達・ご近所どうし、親子連れなど幅広い年齢層の方々からの参加があって、地域との関わりと人と人との繋がりを感じ、住民どうしの貴重な交流の機会となった。

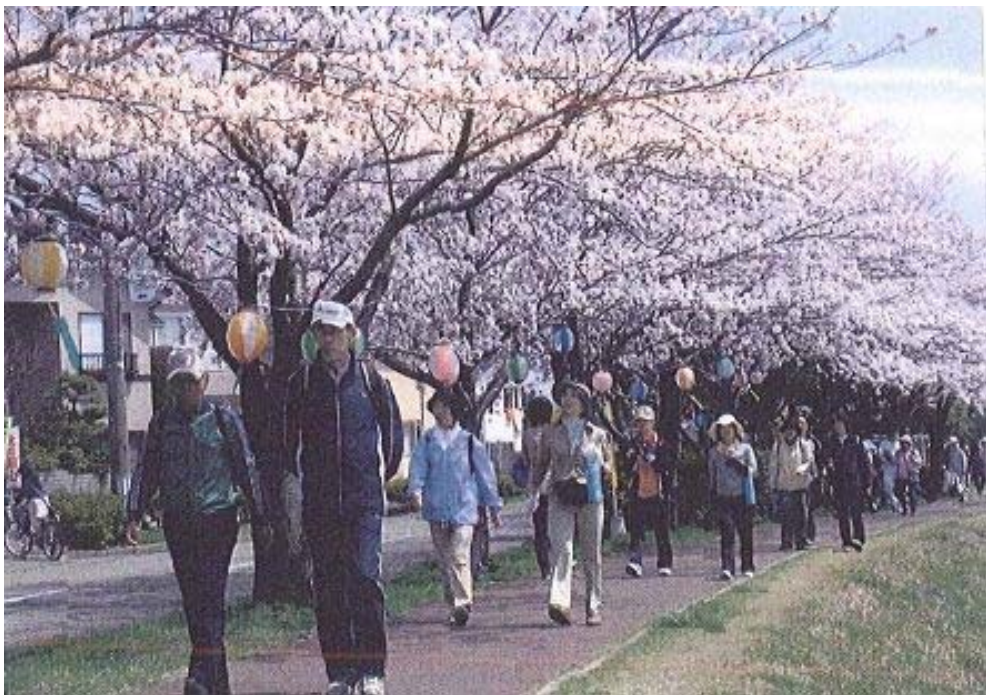
Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

引き籠りがちな高齢者の方から大勢参加をしてもらうため、自治会だけでなく地域の老人クラブにも参加依頼を行なった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

継続して開催時期を桜の咲く4月に行なうこととして行く。





## 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：リラクゼーション探し

### 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢者の増加に伴い散歩をされる方が多くなったが歩かれる道が偏っており折角の風景資源が生かされていない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域の良い環境を生かした散策のルートを3~4ルート紹介する。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

グループを作り地図上でルートを探し、現地を踏査して状況を写真、文章で紹介し、ルート上にトイレ、休憩施設、旧跡などの紹介を行う活動を行った。

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

効果はこれから

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

2次元の地図上に表現を行う工夫

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

再チェックを繰り返して行う予定。

## 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：見守り対象者の現状把握調査

### 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

この地区の発生発展の経緯よりしても急速な高齢化を避けられない状況でその検討が急がれるが、まずその為の実情調査と関係者に対しての説明と取り組み意欲の向上が必要。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

見守り対象者の設定と条件をリストアップした後現状調査を行い結果を視覚的に見られる平面地域図に表す事を目指した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

各自治会より担当者を募集して調査項目などの検討会を行い各々の自治会で調査を実施してもらった。  
そのデータを地図上に見守り対象者と居住状態をアイコン化して表示した。

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

表示結果を見た皆の感想はこんなに多くの見守り対象者が居る事に驚きの声が上がった。  
数字と視覚的表現の違いが端的に表れて強いエンパクトを与えた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

個人情報保護法の解釈で問題があったが少し強引に進めた。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

このデータを基にどのような見守りが出来るか関係者で検討を進めてゆきたい。



## 西区 青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：ふれあいの集い

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・老人クラブの活動自体が衰退化してきて、多くの方の交流の機会が少なくなっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・有明地区と浦山地区に分けて、多くの参加者を募ることにしました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・限りある予算の中で、参加者全員から楽しんでもらう企画を立てました。
- ・往復の不便を考慮し、マイクロバスやタクシーの手配をしました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

- ・民謡ひまわり会 木田松栄次社中 浦山親和会

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・有明地区は82人の参加者であった。
- ・浦山地区は120人の参加者であった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・有明地区は対象を80歳以上として、浦山地区は対象を75歳以上にしました。
- ・いずれの会場も参加費無料として募集をしました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・両地区とも、今後ますます対象人口の増加が予想されますが、親しく交流を深め、ふれあいと、うるおいのある地域づくりを目指して、継続的に展開していきます。



## 西区 青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：緊急時医療情報等活用支援事業

### 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

- ・地域全体の高齢化と介護世帯の増加傾向が顕在化しています。
- ・救急活動が増加傾向にあり、緊急入院や事故及び災害時対応への問題点がありました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・個々の世帯単位で簡潔にできることを第一目標にする。
- ・活動に向け、先進実施事例を参考にする。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ・医療情報キットを導入している協議会の事例を視察して、誰でもが準備でき、効率的であると導入を決定しました。

### 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・救急活動の際に、救急車や駆けつける近所の人に対応しやすくなりました。
- ・区域管轄の消防署員（救急活動）との情報交換の機会が得られました。
- ・656世帯の配付実績になっています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・キットの申し込みから配付までの作業は各自治会の協力が得られ、苦労した点は無いが救急車を呼んで経験した方に、キット準備の効果を聞くことへの遠慮があり、改善点や工夫が必要かどうか等の確認作業ができていない。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・個人情報であり、設置状態等の確認をどのようにしていくか。
- ・70歳以上の方や持病の方を優先しているが、災害時のためにも全家庭への普及活動を展開していきたい。





## 西区 内野コミュニティ協議会

活動名：子育て支援事業「虹の部屋」

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化社会において、核家族化・一人親世帯の増加などで未就幼児を持つ若い母親が孤立化しやすい状況にあり、孤独感からくるストレスの増大が幼児虐待に至らないようにする必要が切迫している。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

気楽に立ち寄って、親同士の交流と子ども同士の遊びの場として「親と子の居場所」を用意する必要性とその具体化について、内野地区民生委員児童委員協議会の中で協議した。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

西出張所分庁舎2階の中和室を会場に、民生委員とボランティアを実行スタッフとして、毎月第1水曜日に「親子の居場所“虹の部屋”」を開設して、毎回10～20組の親子が集まり、スタッフを交えて賑やかに活動中です。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西区役所、西区社会福祉協議会、日本福祉医療専門学校、内野保育園等から協力してもらっています。

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

月1回の開催ですが、母親同士の口コミの効果もあり、参加者の顔触れは常連組も新顔もあり、またかなり遠くから来られる親子もいて「気楽な居場所」の必要性が高いことが想像されます。新たな事業を立ち上げるにあたり、様々な苦労もありましたが、「開設に踏み切って良かった」とスタッフ一同で話し合っています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

集まってくれた親子たちが「楽しかったな。また、行ってみたいな。」と思ってもらえるように、怪我をしないような「おもちゃ」や「季節の行事」などを取り入れています。  
問題点としては、駐車場が少ないことと会場が狭いことです。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

階下にある「ひまわりクラブ」の移転計画に合わせて、広い会場が確保できれば、開催回数を月2～3回に増やしていきたいと考えています。





2012 12 19 「虹の部屋」クリスマス会

クリスマス会



子どもの健康



読み聞かせ

# 西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

活動名：健全育成講演会「放射線に関する基礎知識」

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染に対する地域住民の関心は高く、また、子供の将来に対する不安感を募らせている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

地域住民の不安を解消するため放射能について学ぶ。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

放射能について専門的知識を持つ方を招いて講演会を開催することとした。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

小新中学校

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域住民の不安感が解消され一様に安心したと言う終了後のアンケート結果であった。  
また、地域住民が学校に入れる良い機会となり、学校と地域との一体感や連帯感の醸成が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

講師の選定や日程調整、平日開催なので参加者人数に不安があった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

子ども達の育成は、学校と保護者そして地域が一体となって問題を共有し取り組んでいくと言う観点から、学校がもっと地域住民の身近な存在になるように、地域住民が学校に入られる機会を多くつくりたい。





## 西区 山田ふれあい協議会

活動名：山田っ子祭り

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

児童や保護者が地域と交流できる機会が少ない。  
小学校のPTA行事に協力できることはないか。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

ふれあい協議会 教育文化部で山田小学校に出かける機会を作る。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

触れ合える内容を（昔遊び・紙芝居・ポップアップカード）を考えました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

黒崎おやこ劇場 昔語りの会 地域の婦人会

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

児童・保護者が地域の年長さんと同じ場所・時間を過ごせて、顔が見え、昔の遊びを一緒に行い声を変えあえるようになり、保護者・PTAからも喜びの声が聞こえました。  
山田っ子の行事には協力していく流れができました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

紙芝居では大型の紙芝居を用意した。大人が昔の遊びをもう一度自ら挑戦して準備した。  
お手伝いできる方の呼びかけ。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

引き続き山田っ子祭りに参加協力していくが、ポップアップカードについて単独でPTAと企画していくことになりそうです。





## 西区 コミュニティ佐潟

活動名：佐潟「潟普請」

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

かねてより佐潟の環境悪化が懸念され、佐潟に関わる団体や漁協関係者などから環境浄化を図る活動の取り組みが検討され10年ほど前から今活動が実施されていましたが、さらに活動の拡大を図るためです。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

かつて住民で行ってきた「潟普請」の考え方に習い、地元が主体となり次代へ繋がる関わりを持ちながら、佐潟の環境浄化を行うとともに、自然生態系の保全及び景観の改善を図りたいという事です。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

潟内のドロ上げにより水門付近の水路確保、ヨシ刈り運びだしによって、潟内の富栄養化を防ぎ、自然生態系の保全及び景観の改善が図れた。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

赤塚中学校 JA新潟みらい 民間企業 地元住民など

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

初参加企業のボランティアが多数参加下さった他、昨年参加企業の継続参加、また赤塚中学校とも連携を図れ、今活動の広がりや継続実施の成果が得られました。

かつて地元住民で行ってきた「潟普請」を、中学生含む次代に継承する一助となっていると思われま

す。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

古くから行われていた作業に基づく為、ジョレンの確保に苦労しました。また、ヨシ刈りでは草刈り機を使用する為、安全に配慮し運び出し前日に刈り取り作業を行いました。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

回を重ねるごとに、周辺地域には認知されているものの、地元住民の参加意識がまだ希薄だと感じられます。更に理解を深めてもらえるよう周知していきたいと思えます。





## 西区 真砂小学校区コミュニティ協議会

活動名：「飛砂防止対策」（生活環境部会）

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

コミ協自治会地域の宅地に飛来する浜砂と国道402号線に飛来、堆積する大量の砂それによる車のスリップ事故防止のため、市・県・国に対し対策要望を出しているがいまだ有効策が無く、「少しでも！」と住民による対応策を勉強会を含め実施している。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

飛砂防止に対し、道路の嵩上げ、砂防林の設置等々を提案しているが一向に対応してくれる気配を感じない。窮余の一策で昔の「ぐみ林」復活を描き植栽目標を立てた。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

海岸侵食・飛砂防止の専門業者「株グリーンシグマ」の協力を得て、浜砂、強風に耐えられる雑草（ハマニンニク、昼顔、グミ等々）コミ協会員の協力の下「植栽」を続けて行なって来ている。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

区建設課・県西部地域土木事務所管理課・国交省新潟港湾整備事務所・グリーンシグマ

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

植栽（最初は木の苗も植えた）の効果（初めは殆ど砂に埋没枯死）を見ながら雑草の品種を選び、冬季の強い北西の風を避けれる場所（民有地を避けて）を探し、選択した雑草の植栽時期を見計らって行なったことにより若干の生息を確認できるようになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- 1、植栽時期：11月後半から3月後半まで。
- 2、苗の選択：ハマニンニクが堆砂に強そう。
- 3、苗の費用：地域活動費の活用。県・国からの援助も必要。
- 4、強風対策：耐砂垣の設置による植栽苗の埋没・枯死防止
- 5、植栽行事：老若男女の参加による異世代間の交流。子供への教育効果。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

計画的に飛砂対策を実施して行くために（今年度は区が市から予算を獲得した）行政にも402号線側の小針浜地区～松海が丘4丁目～上新栄町一帯の飛砂被害を軽減する為の現状把握と効果的な飛砂対策を継続実施してもらい包括的な共同対策を検討する。



生活環境部会「飛砂防止対策勉強会」(真砂コミ協)



# 西区 西内野コミュニティ協議会

活動名：にしうちのもちつき大会

## 活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

西内野の自治会全部が集まっての行事を通して、地域全体の交流を図る。  
地域を担う若手の育成、発掘、また、世代間交流。  
地域の子どもたちに日本の伝統行事の経験、継承、地域の良さ再発掘。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

業者に頼らず全て手作りで、たくさんの地域の方にいろいろな場面でかかわってもらう。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

実行委員会をコミ協で立ち上げ、青少年文化スポーツ振興部が中心となり、地域のもちつきベテランや農家にも協力を仰ぎ、地域みんなで準備、実行した。ボランティアスタッフも毎回回覧板で募集し、手間を省くこともできるが、そこを丁寧にみんなで作っていくことが地域づくりにつながった。小学校も全面協力、地域教育コーディネーターに調整を頼んだ。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西区社会福祉協議会、西内野小学校

## 実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

子どもたちに日本伝統行事の体験と味を伝えることができた。地域の中学生や高校生も手伝い、老若男女知らない人同士がこの会を作り上げていくことで、人づくり、地域づくりにつながっている。毎年参加者は増え続けている。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

業者に頼めば簡単であるが、道具、材料、全て地域のもので賄っている。コミ協が中心ではあるが、たくさんの地域の方に運営側として関わってもらうよう工夫している。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

5回実施したが、毎年参加者が増えている。それは、この活動の内容が住民に理解されていることを示している。世代がかわっても、地域に愛情を感じ、同じようにできるよう、毎年継続していきたい。





## 西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

活動名：歳末たすけあい地域ふれあいチャリティ餅つき大会

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

新潟市の新興住宅地として発展し、当時互いに地域の住民や子供たちの交流が少なかった。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

まずは子供たちが楽しく喜んでもらえるイベントにしたい。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

臼と杵・大量の餅の確保、ボランティアによる当日のスタッフの協力依頼

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

地元農家

### 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

年々高齢者や大人の参加者が増加しており、餅つき後の食事会等で地域住民同志や子供同士の親睦が深められた。また、大勢のスタッフ同志の繋がりや地域との連帯感が芽生えている。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

参加料を無料にし、チャリティ募金を行なった。

参加者に更に楽しんでもらえるよう、餅つきだけでなく坂井輪小学校の器楽演奏チームによる演奏会やゲームで遊べるようにした。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

参加者から募るチャリティ募金は、引き続き行ない、その金額を「交通遺児育成基金」に寄付をしていく。





# 西区 坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会

活動名：地域ふれあいさかいわ夏まつり

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

高齢化が急速に進むなか地域の子どもから高齢者まで幅広い世代が参加し交流を図る場が少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

幼児から児童生徒、高齢者まで誰もが気軽に楽しく参加し、多くの地域住民が集う場をつくりたかった。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

開催の場所、屋台等出店業者や公演業者との交渉、開催の広報、スタッフの確保等

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

幼児や児童と一緒に保護者や高齢者の参加が多く幅広い年代の地域住民同志の交流が図られた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

さかいわ夏祭りは、平成9年から続いているので、マンネリ化にならないよう屋台等出店業者を替えたり、催し物を変えるなどを行なっている。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

さかいわ夏まつりは、既に地域に定着し毎年夏休みの最後の日曜日の開催を楽しみに待っているの  
で、これからも毎年変化をもたせながら続けて行きたい。





# 西区 東青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：東青山ふれあい祭り

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

小学校は地域(住民)によってつくったという自負があり、地域小学生の育成には力点を置いている。子どもを地域で見守る・育てるため、世代を超えた交流・楽しみの場が必要と痛感した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

校区内の誰もが参加できること、楽しいこと、皆仲良くなれる事、協力しあえること、世代間の交流がうまくいくこと。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

楽園キッズ、PTA、コーディネーターなど子どもと直接触れ合う団体・個人を母体にして、関係団体を集合する。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

小針青山公民館、青山翔龍会、NIC小針、赤十字会、のんびーり、イオンなど・・・

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

今や、地域最大のお祭りとなり、毎年皆がこのふれあいの場を楽しみにしている。子どもの成長をみれる。24年度は実に2,300人の参加を得た。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

ボランティア「おやじの会」が指導して、子ども手作りのみこしづくり。24年は東日本大震災募金コーナーを設置し、募金・小物販売・NIC小針チャリティバサールを実施。赤十字キッズフォトコーナーも。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

23年度より、地域住民指導による「青山三階節」(盆踊り)を復活させた。小学校の授業に採用され、またこのお祭りにもとりいれている。このように地域に愛着がもてるような、ふれあいの輪が広がるような行事を考えていきたい。



# 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：歌と落語の集い

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

日頃家に引きこもりがちな地域の方々の交流の場所が少ない。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

外に出て人に会い心身をリフレッシュする事。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

歌と落語の会を開催して、集ってもらい、笑って、歌って過ごす時間を作った。

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域の大勢の方々(小学生からお年寄りまで)100名以上の方が集まった。

歌ったり、体操をしたり、落語で大きな表情で笑ったり出来た。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

各自治会単位で”茶の間の集い”が開けるよう努力をしたい。



## 西区 黒埼南ふれあい協議会

活動名：黒埼南ふれあいオアシス事業

### 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当地域は農村地域で以前は二世帯同居で農業を営む大家族でしたが、年々核家族化と高齢化が進み農業を志す若者達の担い手不足が進行していく中で、以前の賑わいが薄れている現状を憂慮し少しでも改善して地域の絆づくりと活性化の一助になればと企画した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

多くの方から農家の方が置かれている厳しい価格競争の中で安心・安全な農産物を消費者に届けている努力と新潟市の銘産品に指定されている黒鳥産枝豆の消費拡大を多くの方に知って頂く事を目標に枝豆の作付けから収穫までを体験して農業の面白さや奥深さを認識していただくと共に晩婚化している担い手に婚活の場を提供していく。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

ご近所・お茶の間広場 地域の生い立ち連続講座 枝豆の里で作る幻の肴豆作付け体験  
黒埼南わくわくフェスタ（子供達のソーメン流し） 黒鳥ふれあい農業まつり その他

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

・黒埼地区公民館・黒埼南小学校・黒鳥自治会・黒埼商工会・西区農政商工課

### 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

枝豆の作付け体験やサツマイモ堀体験など農家の方が日々作業している僅か一部の作業でしたが都市部の方が体験することにより収穫している地域の安心安全な農産物を理解して頂いた事や活動を通じて今まで話したこともなかった多くの老若男女の人達が互いに交流することができて地域活性が少しは深まったと感じています。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

屋外作業を原則とする農産物は天候に左右され点が多々あるので日々の気象情報や二回目となる作付け体験に申込みされる方が多くいるか心配していたが終わってみれば大盛況で良かった。また、継続し今回が6年目の農業まつりは多くの方が来場して大変でしたが、黒埼南部公民館やまちづくりセンターの活用にご貢献できたと思っています。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

地域の活性化に貢献している活動と思っていますが、農産物の消費拡大や婚活の結果など今後の活動を継続していくには多くの課題があると思いますので、スタッフ一同は新たな知恵と工夫を施し次回に繋げて行きたいと思っています。



わくわくフェスタ (ソーメン流し)



農業まつり (サツマイモ収穫体験)



農業まつり (抽選結果待ち)



作付け体験 (種まき)



作付け体験 (枝豆収穫)

# 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：交通安全”街頭指導“実施

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

寺尾線開通に伴い交通量増大に鑑み運転者のマナーの増強を期待した。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

運転者に個別に意思の伝達を行う。

100名以上

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

運転者にメッセージを“梨”と一緒に手渡しを行い注意喚起を行った

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟西警察署

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

効果があったと期待をしておる。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

交通事故ナシにかけて梨に“交通事故ナシ”のシールを張った。



# 西区 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

活動名：通学道路の安全対策

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

当コミ協内の道路は狭い箇所が多いがその道路を通学路として利用しており車両通行も多く生徒の交通事故発生危険が大きい。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

通学路で生徒が通う道であることを通行車両の運転手に認知して貰い丁寧な運転をして頂く事を目標とした。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

運転者目線を意識して通学路で有るとの表示板を百数十枚設置した。

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

車両運転者に寄り良く見えて注意喚起に役立って居るとの反応が多い。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

標識のサイズ、配色など。